

信州大学医学部附属病院に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当院における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年12月13日

**「大規模言語モデルを用いた画像診断業務の効率化」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、  
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6056
研究課題名	大規模言語モデルを用いた画像診断業務の効率化に関する検討
所属(診療科等)	放射線科
研究責任者(職名)	福澤拓哉(医員)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	近年の医療の中核を担う画像診断業務を、人工知能の一部である大規模言語モデルを使って効率化できないか検討を行います。
対象となる方	2004年1月1日から2022年12月31日までの期間に当院でX線写真、CT、MRI、核医学検査、IVRが施行され、検査および治療内容に関して、放射線診断専門医による所定の形式に基づいた画像診断レポートが発行されている方
利用する診療記録	年齢、性別、画像検査の目的、画像検査所見、画像データなど
研究方法	当院の過去の診療記録より上記の内容を収集し、大規模言語モデルに解析を実施させることで、大規模言語モデルが画像診断業務の補助を行うことができるか検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	福澤拓哉(信州大学医学部附属病院放射線科・医員) 電話:0263-37-2650

**既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報を利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。